

質問事項	記述式回答
賃金の上昇及び設備投資の促進に必要な取組について	
1 好調な企業収益や雇用環境の改善に比べ、賃金の上昇が緩やかになっている要因、また、今後、賃金がさらに上昇していくために、政府はどのような取組を行うべきか、お考えをご教示ください。	北海道経済は、個人消費の回復、国内外からの観光客の増加、雇用関連指標の改善が見られるなど回復基調にあり、人件費の伸びは全国と同様の傾向で推移しているが、事業の低迷や将来の経営環境の不透明感から、賃上げに踏み切ることができない中小企業も見られるところ。このため、今後、企業にさらなる賃上げを促していくためには、国において、景気・経済対策などにより、我が国の経済・社会の将来展望を示し、経営者のマインドの向上を図るほか、新商品・新サービスの開発による付加価値の向上や効果的なIT導入による効率化・省力化などといった生産性向上に向けた取組を支援することで、中小企業の収益力を高め、地域経済の好循環を実現することが必要不可欠である。また、政策の効果を地域の隅々まで行き渡るようにするためには、地域の実情を良く知る地方自治体を通じたきめ細やかな支援が効果的と考える。
2 好調な企業収益に比べ設備投資に力強さが欠けている要因、また、今後、設備投資(機械設備、構築物、研究開発等)を一層促すために、政府はどのような取組を行うべきか、お考えをご教示ください。	本道企業の設備投資は、概ね横ばいで推移しているが、その内容は老朽化による更新が大勢を占め、力強さに欠けている状況である。人口減少の進行に伴い、人手不足や消費の減退、後継者難など将来の経営環境への不透明感がある中、企業の設備投資を促すためには、事業承継や人材確保などを積極的に支援するとともに、中小企業の働き方改革を進めるため労働生産性向上に資する設備投資(例:省力化機器やICT、AI、ロボット等)に対する補助や税制面での優遇措置の充実、さらには、企業の研究開発やその事業化を促進するため地域産業支援機関の機能強化を図るなど、地域の中小企業の取組を強力に支援することが重要である。